

4月22日(土) 市民の健康増進につなげます

〇次予防健康づくり推進事業の協定締結式および記念講演会が北ビワコホテルグラツィエにおいて行われました。

これまでの10年間「市民の健康づくり」と「医学の発展への貢献」を目的に京都大学大学院研究科と共同で実施された事業を、今年度から5年間再締結することとなったものです。

今後さらに長浜市民の健康増進につながる研究が進むことが期待されます。



4月23日(日) 晴天の中、春の里山を満喫

名越町の横山森林公園で横山はらっぱ倶楽部主催の、「春の横山ピクニック」が開催され、およそ60人の参加者が横山を散策しながらタケノコ掘りやこしあぶら、たかのつめなどの山菜取りを楽しみました。

木々の新緑やウズミザクラなどを眺めて春の息吹を感じながら散策した後、山菜料理で季節の味覚も楽しみ、里山を満喫していました。

4月23日(日) シーズン到来を告げる華麗な舞い

JA北びわこ木之本支店の駐車場でよさこいイベント「賤岳春乱舞」が開催されました。

この祭はよさこいを知ってもらい、楽しんでもらおうと、地元よさこいチームが中心となってつくる実行委員会が開くもので、今回で13回目。天気にも恵まれ、晴天の下で県内外の13チームが躍動感あふれる演舞を披露し、会場は一体となって盛り上がっていました。



4月29日(土) 全力で挑むプレーに心震える

長浜バイオ大学ドームで、第67回長浜ひょうたんボウルが開催されました。

古くからアメリカンフットボールが盛んな地域として知られる長浜で行われるこの大会は、日本で3番目に歴史のあるボウルゲームとされ、シーズンの開始を告げる大会となっています。

今年も西中学校、南中学校が出場し、スピード感あふれる力強いプレーで観客を魅了しました。

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介します。あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課（☎65-6504）までお知らせください。市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。

<https://www.facebook.com/nagahama.hotnews>

「長浜 ほっとにゅーす」

検索

5月3日(水・祝) 子どもたちの成長願うこいのぼり、大空を泳ぐ

気持ちのいいさわやかな天気のもと、高月町雨森の芳洲ひろばで「こいのぼりまつり」が開かれました。

雨森まちづくり委員会によって開かれ、今年で17回目。名物の全長50mの巨大こいのぼりが揚げられたほか、様々な模擬店やロードトレインも登場し、子どもたちの人気を集めました。

約450匹ものこいのぼりが大空を泳ぎ、地域の人たちが子どもたちの成長を願っていました。



5月4日(木・祝) 多くのハンドメイドショップが出展しました

「Heart Trainマーケット@八幡さん」が、長浜八幡宮で開催されました。

Heart Trainの意味は「みんなの心が電車のようにつながって、より良い湖北の未来に走っていく」こと。ハンドメイドの雑貨やお菓子の店、体験型ワークショップなどたくさんの店が出展しました。

また、屋外ではアーティストたちがライブを行い、家族連れで賑わう会場をさらに盛り上げました。

5月13(土)、14(日) 湖北の魅力を楽しみながら元気にウォーク

初夏の湖北路を歩く人気イベント「びわ湖ツーデーマーチ」が2日間にわたり開催されました。

今回は、25周年を記念し新設された「びわ湖満喫コース」を含めた全9コースが用意され、2日間で県内外から3,186人が参加。

参加者らは自然を堪能しながら、それぞれのペースでゴールを目指し、心地よい汗を流しました。



5月14日(日) 歴史ロマンと自然を楽しむ

賤ヶ岳の歴史や自然をPRする「賤ヶ岳まつり」が賤ヶ岳の麓および山頂で開催されました。

木之本中学校吹奏楽部による演奏や地元よさこいチーム「天舞賤ヶ岳」の演舞、南米やニホンザルのさるまわしなど、数々の催しが会場を盛り上げたほか、模擬店ではよもぎ餅やボン菓子なども大人気。訪れた人々を伊香具小学校の児童がお茶でもてなすなど、学習の成果も披露されました。